

6月30日からの梅雨前線に伴う大雨 及び平成29年台風第3号による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成29年7月9日
17時30分現在
内閣府

1 気象状況（気象庁情報：7月9日16:00現在）

(1) 気象の概況と見通し

【概況】

- 梅雨前線が朝鮮半島から西日本に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいるため、西日本では大気の状態が非常に不安定になっている。
- 今日9日16時までの1時間の最大雨量は、福岡県朝倉（あさくら）で129.5ミリ、長崎県芦辺（あしべ）で93.5ミリ、高知県大柵（おおどち）と大分県日田（ひた）で87.5ミリの1時間降水量を観測するなど猛烈な雨となったところがある。
- 今日9日5時までの24時間の最大雨量は、福岡県朝倉で545.5ミリ、長崎県芦辺で432.5ミリ、大分県日田で370.0ミリとなるなど、九州北部地方では350ミリを超える記録的な大雨となっている地域がある。

【見通し】

- 梅雨前線は対馬海峡から西日本に伸びており、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んでいる。このため、西日本では、10日にかけて大気の非常に不安定な状態が続き、特に10日明け方にかけて、局地的に雷を伴った1時間に50ミリ以上の非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある見込み。
- 明日10日18時までの24時間に予想される雨量（多いところ）は、以下のとおり。
九州北部地方（熊本県） 150ミリ
近畿地方、九州北部地方（長崎県） 120ミリ
四国地方、九州北部地方（福岡県、大分県、佐賀県） 100ミリ
- これまでに記録的な大雨となっている九州北部地方を中心に、西日本では土砂災害に厳重に警戒、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風に注意。
- なお、しばらくの間は最高気温及び最低気温とも平年より高めに推移することが予想されるため、熱中症など健康管理にも注意。

(2) 大雨等の状況（6月30日0時～7月9日16時）

・主な1時間降水量（アメダス観測値）

福岡県	朝倉市	朝倉	129.5ミリ	5日15時38分まで
長崎県	壱岐市	芦辺	93.5ミリ	30日0時02分まで
高知県	香美市	大柵	87.5ミリ	1日3時50分まで
大分県	日田市	日田	87.5ミリ	5日18時44分まで

静岡県	静岡市駿河区	静岡	84.5 ミリ	4日 21時 42分まで
島根県	浜田市	波佐	82.0 ミリ	5日 2時 45分まで
長崎県	南島原市	口之津	82.0 ミリ	6日 6時 35分まで
熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫	81.5 ミリ	4日 10時 23分まで
鹿児島県	鹿児島郡十島村	平島	78.0 ミリ	5日 10時 22分まで
茨城県	常総市	常総	72.5 ミリ	4日 22時 14分まで

・主な24時間降水量（アメダス観測値）

福岡県	朝倉市	朝倉	545.5 ミリ	6日 11時 40分まで
長崎県	壱岐市	芦辺	432.5 ミリ	30日 6時 20分まで
大分県	日田市	日田	370.0 ミリ	6日 10時 50分まで
島根県	浜田市	波佐	369.5 ミリ	5日 10時 50分まで
島根県	浜田市	弥栄	351.0 ミリ	5日 10時 50分まで
広島県	山県郡北広島町	八幡	329.0 ミリ	5日 10時 50分まで
佐賀県	杵島郡白石町	白石	328.5 ミリ	6日 22時 30分まで
熊本県	上益城郡山都町	山都	302.0 ミリ	7日 4時 00分まで
鹿児島県	鹿屋市	吉ヶ別府	295.0 ミリ	8日 12時 50分まで
大分県	中津市	耶馬溪	292.5 ミリ	6日 8時 40分まで

・主な期間降水量（アメダス観測値）

福岡県	朝倉市	朝倉	<u>646.0 ミリ</u>
長崎県	壱岐市	芦辺	<u>567.5 ミリ</u>
熊本県	上益城郡山都町	山都	<u>521.5 ミリ</u>
大分県	日田市	日田	<u>498.0 ミリ</u>
佐賀県	杵島郡白石町	白石	<u>484.5 ミリ</u>
熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山	<u>483.5 ミリ</u>
島根県	浜田市	弥栄	<u>476.0 ミリ</u>
島根県	浜田市	波佐	<u>474.0 ミリ</u>
熊本県	阿蘇市	阿蘇乙姫	<u>471.0 ミリ</u>
長野県	北安曇郡白馬村	白馬	467.5 ミリ

(3) 強風の状況（6月30日0時～7月5日24時）

・主な風速（アメダス観測値）

高知県	室戸市	室戸岬	38.4m/s	(南西)	4日 14時 51分
東京都	三宅村	三宅坪田	29.1m/s	(南南西)	4日 22時 24分
長崎県	長崎市	野母崎	27.2m/s	(南東)	4日 7時 24分
東京都	神津島村	神津島	25.1m/s	(南西)	4日 22時 19分
沖縄県	石垣市	盛山	23.5m/s	(南)	3日 1時 50分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	23.2m/s	(西北西)	4日 9時 15分
熊本県	宇城市	三角	23.1m/s	(南西)	4日 9時 02分
大分県	佐伯市	蒲江	22.8m/s	(南)	4日 11時 19分
沖縄県	石垣市	石垣島	22.2m/s	(南西)	3日 1時 58分
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	20.9m/s	(西南西)	4日 17時 30分

・主な瞬間風速（アメダス観測値）

高知県	室戸市	室戸岬	45.0m/s	（南西）	4日14時49分
長崎県	雲仙市	雲仙岳	42.1m/s	（西北西）	4日9時08分
長崎県	長崎市	野母崎	41.6m/s	（南東）	4日7時23分
熊本県	阿蘇郡南阿蘇村	阿蘇山	41.1m/s	（南南西）	4日10時07分
東京都	三宅村	三宅坪田	37.0m/s	（南南西）	4日22時16分
大分県	佐伯市	蒲江	36.8m/s	（南）	4日11時13分
熊本県	宇城市	三角	36.0m/s	（南西）	4日8時59分
東京都	神津島村	神津島	34.5m/s	（南西）	4日22時14分
熊本県	天草市	本渡	32.7m/s	（南）	4日8時18分
和歌山県	東牟婁郡串本町	潮岬	32.5m/s	（西南西）	4日17時26分

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：7月9日17:00現在）

(1) 人的・物的被害

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
福島県									1		
茨城県									7		
千葉県									3		
新潟県			1	1			2	3	51		
富山県								2	15		
石川県							1		13		
長野県							1				
岐阜県							3	1	23		
静岡県				2							
愛知県							2	4	6		
和歌山県				1							
島根県				1				3	19		
広島県								4	17		
愛媛県				1							
福岡県	15	1	2	8	7	7	26	32	158		6
佐賀県							1	1	71		
長崎県									6		
熊本県				5			8	4	19		
大分県	3		1	5	7	7	14	90	120		10
合計	18	1	4	24	14	14	58	144	529		16

《死者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（朝倉市杷木地区：60代男性。巡回中の消防団員が発見し、死亡を確認（7月6日））
- ・ 2名（朝倉市山田地区：80歳代男性、80歳代女性を発見（7月6日））

- ・ 1名（朝倉市宮野地区：70歳代男性（7月7日））
- ・ 1名（朝倉市杷木地区：20歳代男性。捜索中の警察官が発見し、死亡を確認（7月7日））
- ・ 2名（東峰村：80歳代男性、80歳代女性。岩屋地区付近を捜索中の警察及び自衛隊が、発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 3名（朝倉市黒川地区：60歳代女性、20歳代女性、男児を消防が捜索中に発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 1名（朝倉市杷木林田：年齢不詳の女性を消防団員が発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 1名（朝倉市杷木林田：30歳代女性を一般市民が発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 1名（朝倉市杷木松末：年齢不詳の女性を発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 1名（朝倉市杷木松末：年齢不詳の女性を発見し、死亡を確認（7月8日））
- ・ 1名（朝倉市杷木池田：年齢不詳の女性を発見し、死亡を確認（7月8日））

【大分県】

- ・ 1名（日田市：40歳代男性が崩土巻き込まれ、その後、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（日田市：70歳代男性君迫川で発見、その後、死亡を確認（7月6日））
- ・ 1名（日田市：70歳代女性を田代川で発見、その後、死亡を確認（7月7日））

《行方不明者の状況》

【福岡県】

- ・ 1名（東峰村：詳細確認中）

《連絡が取れない者の状況》

【福岡県】

- ・ 26名（朝倉市：詳細確認中）

《重傷者の状況》

【新潟県】

- ・ 1名（糸魚川市：60歳代男性が用水路に転落し骨折（7月1日））

【福岡県】

- ・ 2名（東峰村：40～50歳代女性と10歳代男性の親子が家屋に入ってきた土砂により受傷（7月6日））

【大分県】

- ・ 1名（佐伯市で70歳代女性が風にあおられ転倒し右腕骨折疑い（7月4日））

(2) 孤立の状況等

【福岡県】

- ・ 朝倉市 杷木地区 杷木志波 1名

※関係機関が捜索・救助活動を実施中

- ・ 東峰村 岩屋地区 13世帯 28名

※ただし徒歩での往来は可能。なお、この28名は自らの意思で残留。

【大分県】

- ・ 日田市 小野地区 3箇所 約435名
- 大鶴地区 2箇所 約110名

※上記の2地区については、電気・水道などのライフラインは問題なく、住民

は自らの意思で残留。

3 避難の状況（消防庁情報：7月9日 16:00 現在発令中のもの）

都道府県名	市区町村名	避難指示(緊急)		避難勧告	
		対象世帯数	対象人数	対象世帯数	対象人数
福岡県	朝倉市	115	316	21,256	54,412
	小計	115	316	21,256	54,412
熊本県	熊本市			7,172	16,500
	宇土市			8,899	22,513
	宇城市			23,804	59,920
	美里町			2,980	7,372
	小計			42,855	106,305
大分県	中津市			1,067	2,396
	日田市	1,842	4,990	4,093	10,229
	小計	1,842	4,990	5,160	12,625
合 計		1,957	5,306	69,271	173,342

4 避難所の状況（消防庁情報：7月9日 17:00 現在）

【福岡県】

・ 23箇所 1,285名（7月9日 15時00分現在）

【熊本県】

・ 35箇所 7名（7月9日 14時00分現在）

【大分県】

・ 11箇所 405名（7月9日 12時30分現在）

都道府県名	市区町村名	避難所数	避難者数
福岡県	北九州市	4	17
	朝倉市	9	932
	東峰村	9	334
	添田町	1	2
	計	23	1285
熊本県	熊本市	28	2
	宇土市	3	1
	美里町	4	4
	計	35	7
大分県	中津市	2	21
	日田市	9	384
	計	11	405
合 計		69	1,697

5 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：7月9日 17:00 現在）

○九州電力

停電状況：約 900 戸

福岡県：約 900 戸（朝倉市 約 700 戸、東峰村 約 100 戸）

※進入可能な区域については、復旧を完了。進入可能になった箇所から、順次復旧予定。

※東峰村：大字福井、大字宝珠山

朝倉市：黒川、佐田、杷木 赤谷、杷木 志波、杷木 松末

大分県：復旧完了（8日 17時 49分）

※水没箇所除く

設備被害状況：夜明ダム（大分県日田市）の管理所が損壊（運転には支障なし）

・福岡県、大分県及び両県内市町村の防災担当部局に対し、水没した太陽電池発電設備による感電防止について、注意喚起文書を発出（6日 12：02）

・電源車は現在は1台のみ稼働、8台待機中。（九電のみで59台の電源車を保持）

イ 一般ガス（経済産業省情報：7月9日 17:00 現在）

・現時点で被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省情報：7月9日 15:00 現在）

①断水の状況

・福岡県2市村で2,308戸、大分県1市で40戸が断水。（前回報告比△30戸）

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【福岡県】 朝倉市 （あさくらし）	1,654戸	1,654戸	7/6～	杷木（はき）浄水場の浸水被害により断水
東峰村 （とうほうむら）	654戸	654戸	7/6～	浄水場に土砂流入及び管路破損により断水
小計	2,475戸	2,308戸		
【大分県】 日田市 （ひたし）	512戸	40戸	7/6～	取水施設水没及び配水管破損による断水
小計	542戸	40戸		
合計	3,027戸	2,348戸		

・大分県玖珠町、熊本県南阿蘇村・南小国町については、7月6日、福岡県添田町については、7月7日に、それぞれ断水解消。なお、表中の最大断水戸数はこれらの市町村での断水戸数を含む値である。

② 応急給水の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、給水車 5 台が応急給水対応中（北九州市 2 台、福岡市 2 台及び久留米市 1 台）。
- ・東峰村は、自衛隊の給水車が小石原（こいしわら）庁舎に 1 台、宝珠山（ほうしゅやま）地区に 3 台及び鶴（つる）地区に 1 台、千代丸（ちよまる）地区に 9 台、竹（たけ）地区に 2 台のほか、市所有タンク 2 台応急給水対応中。また、鼓（つづみ）地区でペットボトル水、給水袋を配布済み。

【大分県】

- ・日田市は、北部地区で給水車 2 台が応急給水対応中（自衛隊 2 台）。

③ 応急復旧の状況

【福岡県】

- ・朝倉市は、杷木（はき）浄水場内にながれき（土砂や流木）が堆積しており、早期に撤去する必要があるが、河川の流が変わってしまったことで場内に進入できない状況。現場で自衛隊にながれき撤去を要請するとともに、国交省・防衛省と調整中。

軽自動車がかろうじて通れる林道を使い、可能な範囲で施設の状況を確認し復旧方法を検討中。

- ・東峰村は、福岡県を通じ、日本水道協会に応急復旧の応援を要請。7 月 9 日に北九州市が到着し、被災した 4 地区（鶴地区、鼓地区、竹地区、千代丸地区）の応急復旧に向け、現地調査を行うとともに、復旧方法を検討中。

【大分県】

- ・日田市の日ノ本簡易水道、山田簡易水道、祝原簡易水道、川崎簡易水道について、応急復旧済み。

北部簡易水道は、一部区域（土砂ダムによる立入禁止区域）を除き、復旧済み。

殿町簡易水道は、7 月 9 日自衛隊へりに日田市の水道担当職員 2 人を随行させ、現在調査中。

エ 通信関係（総務省情報：7 月 9 日 16:30 現在）

	事業者（サービス名）	被害状況等	最大被害数（注 4）
固定（注 1）	NTT 西日本	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 620 回線が使用できない状態（朝倉郡東峰村の一部） （電話等約 360 回線、フレッツ光等約 250 回線、専用線等約 10 回線） →小石原ビル、高木ビルについて、被災ケーブルの仮復旧によりサービス回復済み。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県で約 1,220 回線が使用できない状態（朝倉市、朝倉郡東峰村の一部） （電話等約 790 回線、フレッツ光等約 400 回線、専用線等約 30 回線） ・大分県で約 245 回線が使用できない状態（日田市の一部） （電話等約 240 回線、専用線等 3 回線）

	<p>宝珠山ビルについて、別ルートでのケーブル敷設作業開始。<u>10日(月)復旧見込み。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分県で約245回線が使用できない状態(白田市の一部) <p>(電話等約240回線、専用線等3回線)</p> <p>→日田小野ビルについて、現地立入りが可能となり次第、復旧作業開始予定。<u>9日(日)10時の自衛隊ヘリのフライトが天候悪化のため見合わせ。現在フライト待ちのため現場の状況は未確認。</u></p>	
NTT コミュニケーションズ	・被害無し。	・被害無し。
KDDI	・被害無し。	・被害無し。
ソフトバンク	・被害無し。	・被害無し。
携帯電話等(注2・3)	<p>NTT ドコモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・24→23局停波(福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で11→10局、熊本県：1局、大分県12局) ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、東峰村役場(宝珠山庁舎)屋上に可搬型基地局を設置。東峰村役場(小石原庁舎)については、基地局復旧によりエリアカバー済。 <p><u>停波局について、道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</u></p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、熊本県阿蘇郡小国町、大分県日田市の一部にてエリアカバーさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・42局停波(福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村の一部で17局、佐賀県：3局、長崎県：6局、熊本県：1局、大分県15局) ・孤立地域である東峰村宝珠山地区について、基地局停波のためカバーできていない。 <p>→通行止めにより現地に立入りにできない状況。</p> <p>※福岡県朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町、佐賀県武雄市、唐津市、三養基郡みやき町、長崎県壱岐市、熊本県阿蘇郡小国町、大分県大分市、日田市、中津市の一部にてエリアカバーされていない</p>

	<p>れていないことを確認。 ※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>ことを確認。東峰村役場においてエリアカバーされていないことを確認。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
KDDI (au)	<p>・ 6局停波 福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で4局 →東峰村に移動基地局車が到着し、運用開始。役場エリア（宝珠山庁舎及び小石原庁舎）のサービス仮復旧。一部エリアにおいてエリアカバー支障継続中。 <u>東峰村全体をカバーする基地局は昨日確認でき、回線は異常なし。復電すれば復旧可能だが、車両が入れないため、復旧見通しが立たない。</u> <u>朝倉市の停波中の基地局はいずれも現地に入れられない状況。道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</u> ※大分県：2局が停波。大分県日田市の一部において、エリアカバーされていないことを確認。<u>いずれも現地に入れられない状況。道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</u> ※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>・ 27局停波 福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村で11局並びに大分県杵築市、豊後大野市の一部で8局 →東峰村に移動基地局車を向かわせているが、通行止めにより東峰村近くで待機中。東峰村に移動基地局車を設置することで、宝珠山地区もカバーできる可能性が高い。 ※佐賀県：2局、長崎県：4局、熊本県：3局が停波し大分県中津市、日田市の一部において、エリアカバーされていないことを確認 ※朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。それ以外の役場エリアについてはサービス影響なし。</p>
ソフトバンク	<p>・ 15→13局停波 (福岡県朝倉市及び東峰村の一部で12→11局、長崎県：1局→復旧済み、大分県：</p>	<p>・ 51局停波 (福岡県朝倉市及び東峰村の一部で26局、佐賀県：3局、長崎県で7局、熊本県で3局、</p>

		<p>2局)</p> <p>※ 朝倉郡 東峰村 役場 (宝珠山庁舎) について、移動基地局車により仮復旧。朝倉郡東峰村役場(小石原庁舎) について、基地局復旧によりエリアカバー済み。</p> <p>※大分県日田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。</p> <p>※東峰村全体をカバーする基地局は現場の確認はできており、復電次第(回線は復電しないと確認できない)。それ以外の基地局については現地に入れない状況。道路開通後に順次現地入りし復旧対応実施予定。</p> <p>※役場エリアについてはサービス影響なし。</p>	<p>大分県で14局)</p> <p>→数班が現地の局に向かったが、通行止めにより近隣で待機中。</p> <p>※大分県中津市、日田市の一部にてエリアカバーされていないことを確認。朝倉郡東峰村役場がエリアカバーされていない状況。</p> <p>※佐賀県、長崎県、熊本県においては周辺局でカバーされており、サービスエリアに影響なし。</p>
--	--	--	---

○主な原因は停電及び伝送路断

- (注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載
- (注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない
- (注3) 携帯電話については、一部役場エリアでカバーされていないところあり。
- (注4) 総務省への報告値の中で最大のもの(被害局数の最大値と県ごとの被害局数の最大値)を記載

オ 高圧ガス・火薬類関係 (経済産業省情報：7月9日 17:00 現在)

現時点で被害情報なし

カ 石油(製油所・油槽所、備蓄基地)関係 (経済産業省情報：7月9日 17:00 現在)

現時点で被害情報なし

キ 石油(SS)関係 (経済産業省情報：7月9日 17:00 現在)

- ・福岡県内の2ヶ所のSSで浸水等の影響により営業停止を確認。その他については、現時点で被害情報なし。
- 福岡県(全978SS) 朝倉市内2SS
- ・営業停止中のSSについて、営業災害の目途はついていない。ただし、周辺地域に繋が る道路は確保されており住民の混乱も生じていない。
- ・他の営業中SSにおいて燃料不足による混乱や行列は生じていない。

ク LPガス供給関連施設関係（経済産業省情報：7月9日 17:00 現在）

・需要側設備

家屋崩壊等により LP 容器が流出したとの情報あり（福岡県添田町 1 件、東峰村 4 件）。関係団体が、住民向けに発見時の対処について、注意喚起を実施。

ケ 放送関係（総務省情報：7月9日 16:30 現在）

<地上放送>

・現時点で被害情報なし

・孤立集落である東峰村宝珠山地区での視聴の可否

○テレビ（NHK 総合・教育、民放 5 社）：宝珠山中継局（エリア内世帯数 501 世帯）でカバーされ、予備電源（バッテリー）にて放送継続中。

→ NHK は 16 時 12 分、民放は 16 時 23 分に復旧済み（8 日商用電源復旧により民放 5 社商用電源へ切替、NHK は 9 日 9:50 に商用電源へ切替）。

○ラジオ（AM）：親局運用中のため、受信可能

・NHK 及び熊本民放 4 社の御所浦嵐口局（テレビ：天草市）が落雷による電源部故障により 6 日（木）19 時 50 分より停波していたが、電源部の補修により同日 23 時 25 分に復旧済み。

<コミュニティ放送>

○株ゆふいんラジオ局五ヶ瀬中継局

土砂災害等による NTT 専用回線の回線設備の故障により影響（推定）。8,076 世帯に影響。

→NTT にて、回線設備を交換して、7 月 6 日 13:30 に本復旧。

<ケーブルテレビ>

【大分県】

○日田市

小野地区で、幹線障害により 300 世帯に影響あり。

大鶴地区で、幹線障害により影響。15 世帯に影響。

○中津市

三国地区で、土砂災害による障害が発生。→復旧作業中。

本耶馬溪地区で、落雷によって 2 世帯で被害。→復旧済み。

【福岡県】

○東峰村

幹線が 3 ヶ所で断線。→仮復旧済み。

○株 Q T n e t（旧：九州通信ネットワーク株）

ケーブル断線（推測）による障害が継続中（福岡甘木地区 3 回線、大分日田地区 21 回線）

【熊本県】

○南小国町

黒川地区、中原地区等で停電・落雷等により障害が発生。→復旧作業中。

○天草ケーブルネットワーク（株）無線機器故障

落雷により無線機器が故障（影響世帯：30 世帯）。

(2) 原子力施設関係の状況（原子力規制庁調べ：7月9日 17:00 現在）

・被害情報なし

(3) 土砂災害（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

ア 土石流等

都道府県名	市町村名	人的被害			建物被害				公共被害状況等
		死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
					全壊	半壊	一部損壊		
新潟県	十日町市	1件	-	-	-	-	-	-	市道に土砂流出
	柏崎市	2件	-	-	-	-	-	-	
富山県	魚津市	2件	-	-	-	-	-	-	
	氷見市	3件	-	-	-	-	-	-	
長野県	長野市	1件	-	-	-	-	-	-	村道へ土砂流出、1世帯3人孤立
	小川村	1件	-	-	-	-	-	-	
石川県	能登町	1件	-	-	-	-	-	1戸	町道に土砂流出
	金沢市	1件	-	-	-	-	-	-	
	白山市	1件	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	高山市	1件	-	-	-	-	-	-	市道に土砂流出
	恵那市	1件	-	-	-	-	-	-	
	飛騨市	1件	-	-	-	-	-	-	
福岡県	東峰村	4件	-	-	2名	2戸	-	-	8名避難中
	朝倉市	4件	-	-	-	-	-	-	
熊本県	南小国町	1件	-	-	-	-	-	-	
大分県	中津市	1件	-	-	-	3戸	-	1戸	
	日田市	2件	1名	-	2名	-	-	-	
合計	28件		1名	名	4名	5戸	戸	1戸	1戸

※なお、大分県日田市小野地区において、山腹崩壊による河道閉塞が発生。大量の崩土や浸水により被害が生じており、現在調査中

イ 地すべり

都道府県名	市町村名	人的被害			建物被害				公共被害状況等
		死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家	
					全壊	半壊	一部損壊		
新潟県	糸魚川市	6件	-	-	-	-	-	-	下流の3世帯11名が付近の温泉施設へ自主避難。 1世帯3人自主避難
	妙高市	1件	-	-	-	-	-	-	
	上越市	1件	-	-	-	-	-	1戸	
	長岡市	1件	-	-	-	-	-	-	
	柏崎市	2件	-	-	-	-	-	-	
	阿賀町	1件	-	-	-	-	-	-	
	十日町市	2件	-	-	-	-	-	-	
	出雲崎町	1件	-	-	-	-	-	-	
富山県	魚沼市	1件	-	-	-	-	-	-	
	高岡市	1件	-	-	-	-	-	-	
石川県	小矢部市	1件	-	-	-	-	-	-	
	氷見市	1件	-	-	-	-	-	-	
石川県	金沢市	1件	-	-	-	-	-	-	
	輪島市	1件	-	-	-	-	-	-	
合計	21件		名	名	名	戸	戸	戸	1戸

ウ かけ崩れ

都道府県名	市町村名	人的被害			建物被害				公共被害状況等	
		死者	行方不明者	負傷者	人家			非住家		
					全壊	半壊	一部損壊			
新潟県	25件	三條市	6件	-	-	-	-	1戸	-	1世帯2人自主避難中
		上越市	3件	-	-	-	-	-	-	
		柏崎市	7件	-	-	-	-	3戸	1戸	
		出雲崎町	1件	-	-	-	-	-	-	
		五泉市	1件	-	-	-	-	1戸	-	
		魚沼市	1件	-	-	-	-	-	-	
		佐渡市	1件	-	-	-	-	-	1戸	
		長岡市	5件	-	-	-	-	-	-	
富山県	1件	黒部市	1件	-	-	-	-	-	-	
石川県	10件	七尾市	1件	-	-	-	-	1戸	-	
		羽咋市	3件	-	-	-	-	-	-	
		かほく市	1件	-	-	-	-	-	-	
		志賀町	1件	-	-	-	-	-	-	
		宝達志水町	2件	-	-	-	-	-	-	
		能登町	1件	-	-	-	-	-	-	
		金沢市	1件	-	-	-	-	1戸	-	
岐阜県	5件	惠那市	3件	-	-	-	-	1戸	-	
		瑞浪市	1件	-	-	-	-	-	-	
		土岐市	1件	-	-	-	-	-	-	
和歌山	2件	那智勝浦町	1件	-	-	-	-	1戸	-	家屋1戸に土砂流入し、近隣住民6世帯12名が那智勝浦役場に避難。
		田辺市	1件	-	-	-	-	1戸	-	
島根県	8件	益田市	8件	-	-	-	-	2戸	2戸	
広島県	10件	広島市	2件	-	-	-	-	-	-	
		東広島市	1件	-	-	-	-	-	-	
		三原市	1件	-	-	-	-	-	-	
		北広島町	3件	-	-	-	-	-	-	
		福山市	2件	-	-	-	-	-	-	
		呉市	1件	-	-	-	-	-	-	
山口県	1件	周南市	1件	-	-	-	-	-	-	
高知県	2件	佐川町	1件	-	-	-	-	-	-	
		四万十町	1件	-	-	-	-	-	-	
福岡県	2件	朝倉市	2件	-	2名	-	-	-	-	
佐賀県	1件	有田町	1件	-	-	-	-	1戸	-	JR佐世保線に土砂流入
熊本県	13件	南小国町	4件	-	-	-	-	2戸	-	
		宇土市	2件	-	-	-	-	-	-	
		上天草市	1件	-	-	-	-	-	-	
		大津町	1件	-	-	-	-	-	-	
		小国町	1件	-	-	-	-	-	-	
		天草市	1件	-	-	-	-	-	-	
		山鹿市	1件	-	-	-	-	-	-	
		玉名市	1件	-	-	-	-	-	-	
		南関町	1件	-	-	-	-	-	-	
大分県	7件	日田市	4件	-	-	-	-	1戸	-	
		中津市	1件	-	-	-	-	-	-	
		大分市	1件	-	-	-	-	-	-	
		豊後大野市	1件	-	-	-	-	-	-	
長崎県	18件	杵岐市	16件	-	-	-	1戸	-	-	1世帯5人自主避難中
		長崎市	1件	-	-	-	-	-	-	2世帯自主避難中
		大村市	1件	-	-	-	-	-	-	
合計	105件		名	2名	名	1戸	戸	16戸	4戸	

(4) 河川（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

ア 国管理河川
一般被害

整備局	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約ha)	
中国	ゴウノカワ 江の川	ゴウノカワ 江の川	ミヨシシ 三次市	溢水		1						
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水		20			溢水	0.8	右岸23.7k	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水		1			溢水	1	左岸24.6k 町道冠水	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水		13			溢水	1	左岸25.8k	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	3	9			溢水	1	左岸30.0k 県道52号冠水	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	7	0			溢水	2	左岸31.0k	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	1	3			溢水	1	左岸31.5k 県道52号冠水	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	1	0			溢水	0.1	左岸32.6k 旧ドライブイン損壊 事業所1戸	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	2	2			溢水	0.6	34.0k 廃屋1戸倒壊	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町	溢水	3	0			溢水	0.3	34.2k	
九州	オンガガワ 遠賀川	ヒコサンガワ 彦山川	ソエダマチ 添田町								34.2k 旧彦山橋流出	
九州	チクゴガワ 筑後川	コイシワラガワ 小石原川	タチアライマチ 大刀洗町	調査中			調査中		溢水	調査中	左岸0.2k	
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツガワ 花月川	ヒタシ 日田市								左岸1.8k 川沿いの小屋1戸流出	
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツガワ 花月川	ヒタシ 日田市								2.7k JR久大線「鉄道橋」流出	
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツガワ 花月川	ヒタシ 日田市								右岸5.9k 坂本橋条件護岸流出	
九州	チクゴガワ 筑後川	カゲツガワ 花月川	ヒタシ 日田市	溢水	調査中	調査中	調査中			調査中	右岸7.6k	
九州	ヤマクニガワ 山国川	ヤマクニガワ 山国川	ナカツシ 中津市						溢水	1.0	右岸18.8k 国道212号一部損壊	
九州	ヤマクニガワ 山国川	ヤマクニガワ 山国川	ナカツシ 中津市								左岸20.1k 農業用水路橋流出	
九州	ヤマクニガワ 山国川	ヤマクニガワ 山国川	ナカツシ 中津市						溢水	0.2	右岸25.4k、事業所2戸	
九州	ヤマクニガワ 山国川	ヤマクニガワ 山国川	ナカツシ 中津市						溢水	0.2	右岸27.0k 国道212号一部損壊	

※国管理河川においては、浸水被害は全て解消済み。

河川管理施設等被害

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量(約)	
関東	アラカワ荒川	イルマガワ入間川	カワゴエシ川越市	右	0k	堤防法崩れ・すべり	L=14m	応急対策完了
北陸	シナノガワ信濃川	シナノガワ信濃川	ニイガタシ新潟市	左	6.0k+150m	堤防法崩れ・すべり	L=20m	応急対策完了
北陸	ヒメカワ姫川	ヒメカワ姫川	イトイガワシ糸魚川市	左	2.2k+10m	河岸侵食	L=60m	応急対策完了
北陸	クロベガワ黒部川	クロベガワ黒部川	クロベシ黒部市	左	7.4k	河岸侵食	L=25m	応急対策完了
北陸	クロベガワ黒部川	クロベガワ黒部川	クロベシ黒部市	右	16.0k	河岸侵食	L=55m	応急対策完了
北陸	カケハシガワ梯川	カケハシガワ梯川	コマツシ小松市	右	10.7k	河岸の法崩れ	L=20m	応急対策完了
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	左	27.9k	護岸損壊	L=20m	経過監視
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	右	30.7k	河岸侵食	L=100m	応急対策中(袋詰め根固め)
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	左	31.2k	護岸損壊	L=100m	経過監視
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	左	31.5k	堤防洗掘	L=30m	緊急復旧完了
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	右	32.1k	河岸侵食	L=100m	経過監視
九州	オンガガワ遠賀川	ヒコサンガワ彦山川	ソエダマチ添田町	左	34.3k	護岸損壊	L=100m	経過監視
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	左	0.0k	堤防本体以外の被災	L=10m	坂路欠損 応急対策中(土砂埋戻)
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	左	0.4k	河岸侵食	L=50m	応急対策中(根固めブロック)
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	右	1.3k	河岸侵食	L=550m	応急対策中(土砂埋戻)
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	左	1.8k	堤防洗掘	L=120m	緊急復旧中
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	右	2.8k	堤防洗掘	L=60m	緊急復旧中
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	右	5.8k	堤防洗掘	L=80m	応急対策完了(袋詰め根固め)
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	左	6.4k	護岸損壊	L=20m	応急対策中(袋詰め根固め)
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	右	6.4k	堤防洗掘	L=100m	緊急復旧中
九州	チクゴガワ筑後川	カゲツガワ花月川	ヒタシ日田市	右	0.5k	護岸損壊	L=50m	応急対策中(袋詰め根固め)
九州	チクゴガワ筑後川	サタガワ佐田川	アサクラシ朝倉市	右	4.5k	護岸損壊	L=15m	応急対策完了(袋詰め根固め)
九州	チクゴガワ筑後川	サタガワ佐田川	アサクラシ朝倉市	右	8.5k	堤防洗掘	L=10m	応急対策完了(根固めブロック)
九州	チクゴガワ筑後川	チクゴガワ筑後川	アサクラシ朝倉市	右	59.6k	護岸損壊	L=10m	経過監視
九州	ヤマクニガワ山国川	ヤマクニガワ山国川	ナカツシ中津市	右	18.8k	護岸損壊	L=20m	道路災で対応<全面通行止中>
九州	ヤマクニガワ山国川	ヤマクニガワ山国川	ナカツシ中津市	右	19.8k	堤防洗掘	L=20m	応急対策完了(大型土のう積み)
九州	ヤマクニガワ山国川	ヤマクニガワ山国川	ナカツシ中津市	左	23.2k	護岸損壊	L=100m	経過監視
九州	ヤマクニガワ山国川	ヤマクニガワ山国川	ナカツシ中津市	右	26.4k	護岸損壊	L=20m	経過監視
九州	ヤマクニガワ山国川	ヤマクニガワ山国川	ナカツシ中津市	左	26.7k	護岸損壊	L=200m	経過監視

イ 都道府県管理河川
一般被害

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上 (戸)	床下 (戸)	原因	全壊 (戸)	半壊 (戸)	原因	面積 (約ha)	
新潟県	マエカワ 前川	マエカワ 前川	イトイガワシ 糸魚川市	溢水		5						浸水解消
新潟県	カキザキガワ 柿崎川	オゴウガワ 小河川	ジョウエツシ 上越市							内水	0.5	浸水解消
石川県	サキヤマガワ 崎山川	サキヤマガワ 崎山川	ナナオシ 七尾市							溢水	0.5	浸水解消
石川県	ヤマダガワ 山田川	ヤマダガワ 山田川	ノトチヨウ 能登町							越水	調査中	浸水解消
岐阜県	ヤハギガワ 矢作川	ヨシダガワ 吉田川	エナシ 恵那市	溢水		1						浸水解消
広島県	アシダガワ 芦田川	テシロガワ 手城川	フクヤマシ 福山市	調査中	1	調査中				調査中	調査中	浸水解消
福岡県	オンガガワ 遠賀川	オンガガワ 遠賀川	カマシ 嘉麻市	溢水+ 内水		1				溢水+ 内水	0.1	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	タチアライガワ 大刀洗川	タチアライマチ 大刀洗町							溢水	0.1	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ジンヤガワ 陣屋川	タチアライマチ 大刀洗町							溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	イナイバルガワ 荷原川	アサクラシ 朝倉市	決壊	調査中	調査中	決壊	調査中	調査中	決壊	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	アカタニガワ 赤谷川	アサクラシ 朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	シラキタニカワ 白木谷川	アサクラシ 朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	オトシカワ 乙石川	アサクラシ 朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	カツラガワ 桂川	アサクラシ 朝倉市	決壊	調査中	調査中	決壊	調査中	調査中	決壊	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ヨウケンガワ 妙見川	アサクラシ 朝倉市	越水	調査中	調査中	越水	調査中	調査中	越水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	キタガワ 北川	アサクラシ 朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ナラガタニカワ 奈良ヶ谷川	アサクラシ 朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消 (普通河川)
福岡県	チクゴガワ 筑後川	イボカハ 疋目川	朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中
福岡県	チクゴガワ 筑後川	サタカハ 佐田川	朝倉市	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中
福岡県	チクゴガワ 筑後川	オオヒガワ 大肥川	トウホウムラ 東峰村	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	浸水解消
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ホウシヤマカワ 宝珠山川	東峰村	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中	溢水	調査中	調査中
大分県	チクゴガワ 筑後川	オオヒガワ 大肥川	ヒタシ 日田市	溢水	13	2	調査中			溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	アリタガワ 有田川	ヒタシ 日田市	溢水	10	3	調査中			溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	オノガワ 小野川	ヒタシ 日田市	調査中	調査中	10	調査中			調査中		大規模な山腹斜面崩壊による河道閉塞に伴う浸水継続中
大分県	チクゴガワ 筑後川	ニクシガワ 二串川	ヒタシ 日田市	溢水	17	4				溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	ワタリガワ 渡里川	ヒタシ 日田市	溢水	0	9				溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	ツルゴウチガワ 鶴河内川	ヒタシ 日田市	溢水	1					溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	カゲツガワ 花月川	ヒタシ 日田市	溢水	1					溢水	調査中	浸水解消
大分県	チクゴガワ 筑後川	カフタニガワ 蕪谷川	ヒタシ 日田市	溢水		1				溢水	調査中	浸水解消
佐賀県	マツウラガワ 松浦川	マツウラガワ 松浦川	タケオン 武雄市							溢水	1.5	浸水解消

河川管理施設等被害

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況	進捗
				状態	件数		
新潟県	アガノガワ 阿賀野川	オチモガワ 小手茂川	アガマチ 阿賀町	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	ホリミゾガワ 堀溝川	ミツケン 見附市	河岸侵食	1	応急対策完了	大型土のう、7/5完了
新潟県	シナノガワ 信濃川	ホリミゾガワ 堀溝川	ミツケン 見附市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	ホリミゾガワ 堀溝川	ミツケン 見附市	河岸侵食	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	タザワガワ 田沢川	ナガオカシ 長岡市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	タザワガワ 田沢川	ナガオカシ 長岡市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	トリヤスカワ 取安川	オボヤシ 小千谷市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	マホサワガワ 真人沢川	オボヤシ 小千谷市	護岸損壊	2	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	チヤゴウガワ 茶郷川	オチヤシ 小千谷市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	ウメヤガワ 梅鉢川	トオカマシ 十日町市	護岸損壊	1	緊急復旧完了	大型土のう、7/7完了
新潟県	シナノガワ 信濃川	カイノガワ 貝野川	トオカマシ 十日町市	護岸損壊	2	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	キタノマタガワ 北ノ又川	ウオスマシ 魚沼市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	シナノガワ 信濃川	マスザワガワ 増沢川	ウオスマシ 魚沼市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	ウカワ 鵜川	ウカワ 鵜川	カシワザキシ 柏崎市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	ナダキガワ 名立川	ナダキガワ 名立川	ジョウエツシ 上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	ヒキカワ 関川	オオヤマカワ 大熊川	ジョウエツシ 上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	カキザキガワ 柿崎川	カキザキガワ 柿崎川	ジョウエツシ 上越市	堤防洗掘	1	経過監視	
新潟県	カキザキガワ 柿崎川	ベイサンジカワ 米山寺川	ジョウエツシ 上越市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	ヒメカワ 姫川	イリコガワ 入こん川	イトイガワシ 糸魚川市	護岸損壊	1	経過監視	
新潟県	ノウガワ 能生川	ノウガワ 能生川	イトイガワシ 糸魚川市	堤防洗掘	2	応急対策完了	堤防盛土、ブロック投入
島根県	スフガワ 周布川	スフガワ 周布川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	ミスミガワ 三隅川	シヨタニガワ 鹿子谷川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	3	経過監視	
島根県	ミスミガワ 三隅川	イガワガワ 井川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	オカミガワ 岡見川	オカミガワ 岡見川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	12	経過監視	
島根県	ミスミガワ 三隅川	タバラカワ 田原川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	ミスミガワ 三隅川	ホツダカワ 細田川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	スフガワ 周布川	ナガタカワ 長田川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	10	経過監視	
島根県	シモウカワ 下府川	シモウカワ 下府川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	2	経過監視	
島根県	ハマダカワ 浜田川	ハマダカワ 浜田川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	2	経過監視	
島根県	ゴウノカワ 江の川	シロカカワ 白角川	ハマダシ 浜田市	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	ツチダガワ 土田川	ツチダガワ 土田川	マサダシ 益田市	護岸損壊	9	経過監視	
島根県	オキタガワ 沖田川	ウシガワ 宇治川	マサダシ 益田市	護岸損壊	3	経過監視	
島根県	ゴウノカワ 江の川	コバヤシガワ 小林川	オオナンチヨ 邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	ゴウノカワ 江の川	ナスダガワ 安田川	オオナンチヨ 邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
島根県	ゴウノカワ 江の川	フシタニガワ 伏谷川	オオナンチヨ 邑南町	護岸損壊	1	経過監視	
広島県	ゴウノカワ 江の川	シジハラガワ 志路原川	キタヒロシマチヨ 北広島町	護岸損壊	4	緊急復旧中	
広島県	ゴウノカワ 江の川	タジヒガワ 多治比川	アキカサシ 安芸高田市	護岸損壊	1	経過監視	
広島県	ゴウノカワ 江の川	ヤマダガワ 山田川	アキカサシ 安芸高田市	護岸損壊	1	経過監視	
福岡県	オンガガワ 遠賀川	オンガガワ 遠賀川	カマシ 嘉麻市	護岸損壊	19	調査中	
福岡県	オンガガワ 遠賀川	フカクラガワ 深倉川	カマシ 嘉麻市	護岸損壊	2	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	アカタニガワ 赤谷川	アサクラシ 朝倉市	護岸損壊	1	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	イナイバルガワ 荷原川	アサクラシ 朝倉市	決壊	3	緊急復旧中	築堤中
福岡県	チクゴガワ 筑後川	イナイバルガワ 荷原川	アサクラシ 朝倉市	その他	1	経過監視	河道閉塞
福岡県	チクゴガワ 筑後川	カツラカワ 桂川	アサクラシ 朝倉市	決壊	1	緊急復旧中	工事着手
福岡県	チクゴガワ 筑後川	カツラカワ 桂川	アサクラシ 朝倉市	護岸損壊	2	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	ノトリカワ 野鳥川	アサクラシ 朝倉市	護岸損壊	1	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	シタタチカワ 新立川	アサクラシ 朝倉市	護岸損壊	1	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	オホヒガワ 大肥川	アサクラシ 朝倉市	護岸損壊	1	調査中	
福岡県	チクゴガワ 筑後川	キタガワ 北川	アサクラシ 朝倉市	その他	1	調査中	河道閉塞

(5) 道 路（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

ア 高速道路

- ・被災による通行止め：なし
- ・雨量規制等による通行止め：なし

イ 直轄国道

- ・被災による通行止め：なし

ウ 公社有料

- ・被災による通行止め：なし

エ 補助国道

- ・被災による通行止め：9 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
国道403号	ニイガタケン オチヤシ ニシヨシダニ ナガオカシ 新潟県小千谷市西吉谷～長岡市 オグニマチ ナラサワ 小国町檜沢	土砂流出	・通行止め開始：7月6日 17:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道471号	ギフケンヒダシカワイマチフツツヤ 岐阜県飛騨市河合町二ツ屋	土砂流出	・通行止め開始：7月5日 17:00～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道186号	シマネケン ハマダシ カナギチヨ ウオサダ 鳥根県浜田市金城町長田	土砂流出	・通行止め開始：7月5日 4:10～ 区間短縮15:10～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道211号	フクオカケン アサクラグントウホウムラコイシワラ ツツミ 福岡県朝倉郡東峰村小石原鼓	法面崩落 橋台背面の洗掘	・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損不明、孤立不明、迂回路不明 ・通行止め開始：7月6日 17:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道500号	フクオカケンタガワグンソエダマチ オチアイ 福岡県田川郡添田町落合	法面崩落	・通行止め開始：7月5日 18:30～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道212号	オオイタケン ナカツシ ヤバケイマチ カキサカ ナ 大分県中津市耶馬溪町柿坂～中 カツシ ホンヤバケイマチ ソギ 津市本耶馬溪町曾木	路肩崩壊	・通行止め開始：7月5日 19:00～ ・人身物損無し、孤立無し、迂回路あり
国道496号	オオイタケン ナカツシ ヤマクニマチクサモト 大分県中津市山国町草本	法面崩落	・通行止め開始：7月5日 18:00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道386号	フクオカケンアサクラシハキホサカ～フクオカケンアサクラシミ 福岡県朝倉市杷木穂坂～福岡県 ヤノ 朝倉市宮野	冠水	・通行止め開始：7月5日 14:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道211号	フクオカケン アサクラグントウホウ ムラフクイ 福岡県朝倉郡東峰村福井	法面崩落	・通行止め開始：7月6日 15:30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

オ 都道府県道、政令市道

被災による通行止め：計 55 区間

※福岡県や大分県など一部不明あり

- ・新潟県 5 区間（路肩崩壊 2、法面崩落 3）
- ・富山県 3 区間（法面崩 2、土砂流出 1）
- ・石川県 2 区間（路肩崩壊 1、法面崩落 1）
- ・愛知県 1 区間（路肩崩壊 1）
- ・鳥取県 1 区間（土砂流出 1）
- ・広島県 5 区間（路肩崩壊 3、法面崩落 2）
- ・福岡県 12 区間（土砂流出 1、土砂崩れ 7、路面冠水 1、路肩崩壊 2、法面崩落 1）
- ・大分県 23 区間（土砂崩れ 14、路面冠水 1、路肩崩壊 8）
- ・鹿児島県 1 区間（法面崩落 1）
- ・静岡市 1 区間（法面崩落 1）
- ・広島市 1 区間（落石 1）

(6) 交通機関

ア 鉄道（国土交通省情報：7月9日 15:30 現在）

（施設被害）

○新幹線の状況

- ・被害なし

○在来線の状況

- ・黒部峡谷鉄道 本線 笹平駅～出平駅間で線路内土砂流入（撤去済み）、猫又駅構内において冠水
- ・九州旅客鉄道 久大線 光岡駅～日田駅間で橋りょう流出等、筑後大石駅～夜明駅間で土砂流入等
- ・九州旅客鉄道 日田彦山線 大行司駅構内で駅舎倒壊等

（運行状況）

- ・新幹線の状況 運転休止線区なし
- ・在来線の状況 3 事業者 8 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止	運転再開	主な被害状況等
黒部峡谷鉄道	本線	全線	7/1	始発	
西日本旅客鉄道	三江線	江津～浜原	7/9	9:05	
西日本旅客鉄道	三江線	浜原～口羽	7/9	7:52	
西日本旅客鉄道	三江線	口羽～三次	7/9	9:05	
西日本旅客鉄道	山陰線	仁万～湯里	7/9	13:41	
西日本旅客鉄道	山陰線	湯里～黒松	7/9	12:19	
西日本旅客鉄道	山陰線	黒松～江津	7/9	13:41	
九州旅客鉄道	日田彦山線	添田～夜明	7/5	12:55	大行司駅構内で駅舎倒壊等
九州旅客鉄道	久大線	うきは～日田	7/5	15:55	光岡～日田間で橋りょう流出、筑後大石～夜明間で土砂流入等
九州旅客鉄道	豊肥線	豊後竹田～中判田	7/9	13:05	
九州旅客鉄道	肥薩線	八代～人吉	7/9	10:38	
九州旅客鉄道	肥薩線	人吉～吉松	7/9	12:48	
九州旅客鉄道	日豊線	西都城～国分	7/9	13:09	

イ 自動車関係（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

(1) 高速バス関係

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
近鉄バス(株)	京都～長崎	通常運行	

(2) 路線バス関係

- ・ 5 事業者 7 路線運休、1 事業者 1 路線一部運休

事業者名	路線(方面)名	被害状況	備考(運行休止区間等)
石見交通(株)	櫛田線	一部運休	
西鉄バス久留米(株)	杷木～宝珠山・小石原(杷木～浮羽線)	運休	
西鉄バス二日市(株)	甘木営業所～杷木(甘木幹線)	運休	
玖珠観光バス(株)	豊後森駅～柿坂線	運休	
玖珠観光バス(株)	豊後森駅～守実温泉線	運休	
日田バス(株)	日田～皿山(小鹿田線)	運休	
日田バス(株)	日田～岩下(有田線)	運休	
九州産交バス(株)	星和線	運休	

(3) トラック関係

- ・ 各県トラック協会の協力のもと、各県からの要請による緊急物資輸送を実施
福岡県で4件、大分県で2件

輸送日、件数	輸送品目	輸送先
7/6 福岡県で2件実施	歯ブラシ、トイレトペーパー等	朝倉体育センター(朝倉市)、甘木体育センター(甘木市)
7/7 大分県で2件実施	日用雑貨、ブルーシート	日田市役所
7/8 福岡県で2件実施	簡易トイレセット、段ボールベットセット	朝倉光陽高校(避難所)、東峰村小石原庁舎(避難所)

ウ 海事関係（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

- ・ 2 事業者 2 航路で運休または一部運休

事業者名	航路名	運航状況	備考
シークルーズ	本渡～松島～三角	運休	14日まで運休
山畑運輸(有)	棚底～三角	一部運休	

エ 港湾（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

（ア）港湾施設

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況
新潟県	新潟県	地方	柏崎港		臨港道路(L=25m)が土砂崩れにより通行止め(7/14までに応急復旧予定)
熊本県	熊本県	重要	三角港	際崎	東港浮棧橋(2号待合所) ・連絡橋破損 ・渡橋水没等 〔定期船2社が7/4から運休又は一部運休中〕 ・(株)シークルーズ:三角～松島～本渡間(運休) ・山畑運輸(有):棚底～三角(一部運休)
熊本県	熊本県	地方	田浦港	小田浦	浮棧橋のローラー破損 (定期航路への影響なし)
熊本県	熊本県	地方	鏡港	鏡	渡橋水没 (定期航路への影響なし)

オ 空港（国土交通省情報：7月9日 16:00 現在）

（ア）空港施設等

・被害情報なし

（イ）欠航便なし

(7) 文教施設関係（文部科学省情報：7月9日 15:00 現在）

ア 物的被害

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
福岡県	1	14		7	3		25
佐賀県	1						1
長崎県	1						1
熊本県	3	52		5	3		63
大分県	2	20	1		10		33
鹿児島県	1						1
計	9	86	1	12	16		124
6県	大学 8 高専 1	幼 2 小 32 中 17 高 27 中等 1 特別 4 その他 3	こども園 1	社教 7 社体 5	重文(建) 5 登録(建) 5 史跡 5 伝建 1		

・主な被害状況：グラウンド等への土砂流入、校舎の傾斜、校舎等の屋根・窓ガラス等の破損、床上浸水、雨漏り、倒木 等

イ 休校・短縮授業となっている学校等 ※7月7日の状況

都道府県名	国立学校施設(校)		公立学校施設(校)		私立学校施設(校)		社会教育・体育、文化施設等(校)		文化財等(件)		独立行政法人等(施設)		計	
	休校	短縮	休校	短縮	休校	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休校等	短縮
福岡県			302	53									302	53
佐賀県			2	3									2	3
熊本県			1	1	5	9							6	10
大分県			35	4	2								37	4
計			340	61	7	9							347	70

(8) 医療施設関係 (厚生労働省情報 : 7月9日 17:30 現在)

①病院・有床診療所

- ・福岡県・・避難指示又は避難勧告が出た9市町村に所在する全ての医療施設(病院64、診療所86)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。(朝倉市の1透析診療所が断水しており、近隣施設で対応中。)
 - 7月7日6時30分以降、新たに避難指示又は避難勧告が出た2市1町に所在する全ての医療施設(病院103、診療所115)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・大分県・・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての医療施設(病院41、診療所56)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・熊本県・・避難指示又は避難勧告が出た12市町村に所在する全ての医療施設(病院34、診療所42)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・山口県・・避難指示又は避難勧告が出た2市に所在する全ての医療施設(病院44、診療所50)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。
- ・佐賀県・・避難勧告の出た1町に所在する全ての医療施設(病院3、診療所2)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

②無床診療所

各県と連携して引き続き情報収集に努める。

- ・福岡県・・断水 2箇所(朝倉市)。診療不可。
 - 床上浸水 1箇所(朝倉市)。医療機器損傷で診療不可。
 - 床下浸水 1箇所(朝倉市)。泥の堆積のため診療不可。
- ・大分県・・避難指示又は避難勧告が出た4市に所在する全ての診療所(104施設)と連絡をとり、被害状況を確認。現時点では被害報告は無し。

○DMATの状況

①福岡県

7月8日までDMAT計10隊が医療活動を実施していたが、病院搬送などが必要な急性期の医療ニーズが減少したことに伴い7月9日より体制を見直し。7月9日以降、病院搬送が必要な患者が発生した場合には、通常の医療体制の中で対応。

- ・7月9日は福岡県内のDMAT1隊が福岡県災害対策本部(DMAT調整本部)で活動中。7月10日からはDMAT調整本部の活動を中断し、当面通常の体制で対応する予定。

- ・福岡県内のDMAT3隊を朝倉市災害対策本部に派遣していたが、7月8日をもって終了。

- ・福岡県内のDMA T 1 隊を朝倉市甘木公園に派遣していたが7月8日をもって終了。避難させる住民のうち治療の必要がある住民を朝倉医師会病院へ搬送させる活動に従事。7月8日20時までに14名を搬送。
- ・福岡県内のDMA T 3 隊を朝倉医師会病院支援のために派遣していたが7月8日をもって終了。

②大分県

- ・7月8日に日田市小野地区の住民の医療ニーズの把握のためDMA T 1 隊を派遣。病院搬送などが必要な医療ニーズがないことを確認し、終了。

(9) 心のケア・精神科病院関係・障害児者支援関係（厚生労働省情報：7月9日 17:30 現在）

- ・福岡県、大分県ともに被害情報なし

○DPATの状況

①福岡県

2 隊（太宰府病院、福岡県精神保健福祉センターチーム）が待機中。

7月7日にDPAT 統括者が保健師チームに帯同し、避難所等の精神保健医療ニーズを確認したが、派遣要請なし。9日午前中の保健師チーム等からの報告でも派遣要請はないが、引き続き、避難所等の精神保健医療ニーズについて情報収集に努める。

②大分県

7月9日から大分県DPAT 1 隊が大分県西部保健所（日田市・九重町・玖珠町を所管）で活動開始。

(10) 社会福祉施設関係（厚生労働省情報：7月9日 17:30 現在）

○高齢者関係施設

福岡県東峰村の特別養護老人ホーム2 施設（宝珠郷・清和園）については、一時孤立していたが、6日朝に自衛隊が到着し、支援活動を実施。物的・人的被害はなし。清和園については、電力・水道は復旧。宝珠の郷については、電力は復旧、断水は継続しているが、自衛隊の給水で問題なし。

福岡県北九州市の介護老人保健施設1 施設において床下浸水によりエレベーターが故障。人的被害はなし。

大分県日田市の有料老人ホーム1 施設において、一時床上浸水したが既に復旧済み。人的被害はなし。日田市の2 施設（デイサービスセンター鳩友園、小野地区老人憩いの家）については、一時孤立していたが、自衛隊等ヘリにより避難所等へ全員搬送済み。

○障害児・者関係施設

大分県日田市で2 施設において床下浸水の被害あり。人的被害はなし。

○児童関係施設等

大分県日田市の保育所等4 施設、中津市の保育所1 施設で床上や床下浸水などの被害があったが、このうち、日田市の3 施設については、復旧済み。福岡県朝倉市の保育所1 施設で給食室に土砂流入の被害あり。

(11) 職業能力開発施設関係（厚生労働省情報：7月9日 17:30 現在）

- ・被害情報なし

(12) 保健・衛生関係（厚生労働省情報：7月9日17:30現在）

(1) 人工透析

福岡県朝倉市の1透析医療施設で断水しており、給水量の関係で、同施設の入院患者には自施設で透析を実施。外来患者は、近隣医療施設で透析を受療。引き続き情報収集に努める。（各県の透析医療施設数は、福岡県に215、大分県に73）

(2) 被災者の健康管理

① 保健師等の活動

<福岡県>

○朝倉市（常勤保健師数15人）

・7日（金）から県医師1名、県保健師11名が支援に入り、避難所を巡回し健康相談を実施。

・7日（金）から、避難所運営管理のため、福岡市職員10名が支援を実施。

○東峰村（常勤保健師数2人）

・7日（金）から県保健師2名が支援に入り、宝珠山地区の避難所を巡回し健康相談を実施。

○福岡県北筑後保健福祉環境事務所

・朝倉市、東峰村を所管する福岡県北筑後保健福祉環境事務所支援のために、7日（金）より県内医師を毎日1名派遣。

○久留米市、うきは市、嘉麻市、添田町、小郡市、大牟田市、八女市、みやま市、柳川市、筑後市、大木町、川崎町、上毛町、筑前町、大刀洗町は市町村の保健師で対応可能。

○北九州市（保健師数163人）

・避難所開設。現時点では市保健師で対応可能。

<大分県>

○中津市（常勤保健師数25人）

・7日（金）に県保健師2名が支援に入り、避難所を巡回し健康相談を実施。

○日田市（常勤保健師数23人）

・7日（金）から県保健師1名が、8日（土）から更に4名が支援に入り、5名体制で避難所を巡回し健康相談を実施。

○大分県西部保健所

・日田市を所管する大分県西部保健所支援のために、8日（土）から、医師、保健師、獣医師を派遣。

②「避難所生活を過ごされる方々の健康管理に関するガイドライン」を福岡県庁と大分県庁にメールで送付。

(3) その他

①保健衛生施設の被害状況

<熊本県>

市町村保健センターにおいて、雨漏り被害の報告が4件あり。復旧済み。

<福岡県・大分県>

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

②感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(13) 医薬品・医療機器関係（厚生労働省情報：7月9日 17:30 現在）

① 薬品卸売販売業・医療機器販売業関係

業界団体に確認したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害はない。

② 輸血用血液製剤

日本赤十字社に確認したところ、現時点では輸血用血液製剤の安定供給等に係る被害はない。

③ 薬局・薬剤師

【福岡県】

- ・床下浸水等の報告が9件（朝倉市8件、大牟田市1件）あり。うち1件（朝倉市）は営業できていない。
- ・チラシの配布等により、いつも服用している薬が手元になく、薬のことで困っている場合は、巡回している医師、薬剤師、保健師等に相談するよう周知を実施中。
- ・福岡県薬剤師会の薬剤師（6名）が避難所（10カ所）を巡回して薬に関する相談対応を実施中。

【大分県】

- ・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。
- ・大分県薬剤師会の薬剤師（4名）が日田市内の避難所（3カ所）を巡回して薬に関する相談対応を実施中。

(14) 農林水産関係（農林水産省情報：7月7日 11:00 現在）

区分	主な被害	被害数	被害額 (億円)	被害地域 (現在16県より報告あり)
農作物等	農作物等	1,884ha	0.2	新潟、富山、島根、広島、高知、長崎、沖縄
	農業用ハウス等	104件	0.3	岐阜、三重、和歌山、広島、高知、長崎
小計			0.5	
農地・施設関係	農地	375箇所	4.0	長野、石川、岐阜、兵庫、島根、長崎
	農業用施設等	117箇所	1.7	長野、石川、岐阜、兵庫、島根、長崎
小計			5.8	
林野関係	林地荒廃	42箇所	4.4	新潟、長野、岐阜、島根、沖縄
	治山施設	3箇所	0.1	新潟、長野
	林道施設等	125箇所	3.8	山形、新潟、石川、長野、島根、愛媛、高知、大分
	木材加工・流通施設	1箇所	0.0	熊本
小計			8.2	
水産関係	漁船	12隻	0.0	和歌山、愛媛、長崎
	養殖施設	8件	0.2	愛媛
	漁港施設等	1漁港	0.1	長崎
小計			0.3	
合計			14.8	

注：現時点で県等から報告があったものを記載しており、引き続き調査中。

(15) **郵便関係**（総務省情報：7月9日 16:30 現在）

○窓口業務（7/7 15:00 現在）

- ・局舎床上浸水等の被害があり、以下の局において、臨時休業

【直営局 31 局、簡易局 6 局 合計 37 局】

福岡県朝倉市内全域 16 局（直営局）、3 局（簡易局）

朝倉郡 2 局

田川郡 2 局

北九州市 3 局

大分県日田市 1 1 局

- ・福岡県（久留米市全域、朝倉郡、嘉麻市、うきは市、三井郡、中津市）の 79 局については、避難指示解除により、7/7 から営業再開。

○郵便業務（7/9 現在。）

- ・避難指示の解除により配達休止は解消。

(16) **小売業**（経済産業省情報：7月9日 17:00 現在）

- ・福岡県朝倉市内の 2 店舗のコンビニエンスストアの一時営業停止を確認。

その他地域においては、通常通り営業。

※営業中のコンビニエンスストア・スーパーマーケット等において、在庫逼迫や長蛇の列が起こる等の混乱は現状起こっていない。

※地方公共団体からの要請に基づき、コンビニエンスストア及び総合小売グループが、水のペットボトル約 7, 500 本を避難所等に供給済み。（7 / 6）

(17) **金融機関関係**（金融庁情報：7月7日 9:00 現在）

- ・避難勧告等のため、郵便局 36 局以上が臨時休業。
- ・回線切断のため、2 箇所の A T M が利用不可。

(18) **災害廃棄物等関係関係**（環境省情報：7月9日 17:30 現在）

- ・被害情報なし

5 政府の主な対応

(1) **関係省庁災害警戒会議等の実施**

- ・7月3日 12:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議」
- ・7月5日 11:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議」
- ・7月6日 7:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第2回）」
- ・7月6日 16:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第3回）」
- ・7月7日 16:00 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第4回）」

- ・7月9日 11:30 「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議（第5回）」

(2) 政府調査団の派遣

- ・7月7日 松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団を福岡県へ派遣
- ・7月9日 松本内閣府特命担当大臣（防災）を団長とする政府調査団を大分県へ派遣

(3) 政府現地連絡調整室の設置

- ・政府現地連絡調整室（福岡県）を設置（7月7日）

(4) 災害救助法の適用

- ・平成29年7月5日からの大雨により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、福岡県は県内3市町村に、大分県は県内2市に災害救助法の適用を決定

【福岡県】（適用日：7月5日）

あさくらし あさくらぐんとうほうむら たがわぐんそえだまち
朝倉市、朝倉郡東峰村、田川郡添田町

【大分県】（適用日：7月5日）

なかつし ひたし
中津市、日田市

(5) 災害ボランティア等の活動状況

ア 社会福祉協議会が運営する災害ボランティアセンターに関する状況（厚生労働省情報：7月9日 17:30 現在）

①福岡県

福岡県社会福祉協議会が災害救援本部を設置（7月5日）。

朝倉市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月7日）。

* 現在、被災状況やニーズ調査等を行っており、その後必要に応じてボランティア募集を決定する。

②大分県

大分県社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月6日）。

日田市社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置（7月8日）。

③厚生労働省及び全国社会福祉協議会

7月6日、福岡県及び大分県に職員を派遣し、県社会福祉協議会と被害状況等を確認するとともに、災害ボランティアセンターの設置及び運営を支援。

イ NPO/NGO 等のボランティア団体の活動（JVOAD 提供情報）

※JVOAD：全国災害ボランティア支援団体ネットワーク

【主な動き】

○行政とNPO等との連携・協働

- ・7月9日：福岡県庁にて支援団体の情報共有会議（主催：JVOAD）が開催され、県内外からの支援団体、内閣府及び福岡県の担当者等計約50名が参加し、ボランティア活動に関する情報共有を実施。

6 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室設置（7月3日 12:30）
- ・松本内閣府特命担当大臣（防災）から国民への呼びかけ（6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号への対応について）（7月3日）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（7月3日 14:06）
- ・内閣府情報対策室設置（7月5日 5:55）
- ・内閣府情報先遣チームを派遣（福岡県 7/6～、大分県庁 7/6～）
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「避難所の生活環境の整備等について（留意事項）」の通知を発出
- ・7月6日付けで、福岡県及び大分県に対し「平成29年7月5日からの大雨による災害における被災者支援の適切な実施について」の通知を発出

(2) 警察庁の対応

- 警察庁では、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（7/3 16:46）
- 警察庁、管区警察局では、情報収集体制を強化し被害関連情報の収集を実施中
- 都道府県警察では、警備連絡室等を設置して情報収集体制を強化するなど警戒態勢を確立中
- 島根県内における特別警報発表に伴い中国管区内の広域緊急援助隊に待機指示（7/5 6:40）待機解除（7/5 10:40）
- 中国管区情報通信部機動警察通信隊出動し、モバイル映像による情報収集を実施（島根：7/5 6:55、広島 7/5 7:10）
- 島根県内の警察部隊の活動状況
 - ・島根県警察機動隊隊長以下24人が浜田警察署で前進待機
 - ・島根県警察管区機動隊20人が大田警察署で前進待機
 - ・島根県警察航空機「ちどり」がヘリテレ映像の撮影による被害情報の収集を実施し、官邸にヘリテレ映像を配信（7/5 12:30）
- 警察活動による救出事案等
 - 【新潟県】
 - ・柏崎市において、裏山が崩れて民宿2軒の1階に土砂が流入。民宿内に居た者すべての無事を警察官が確認（7/4）
 - 【広島県】
 - ・広島市安佐北区の鈴張川において、「男性が流されている」との通報に基づき警察署員が消防と捜索を実施。通報場所付近の中州で心肺停止状態の男性を発見し、消防により救助。その他死亡を確認したが、災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）
 - 【島根県】
 - ・益田市において、「崩れた土砂の上を歩行中に埋もれて身動きができなくなっている人がある」との目撃者からの通報に基づき、臨場した警察官2人が65歳男性を救助。男性は顔面擦過。災害に起因するものか否かは自治体で検討中（7/5）
 - 【熊本県】
 - ・上天草市大矢野町において、60歳男性が運転中の4トントラックが風に煽られ

れ、橋の欄干にもたれ掛った状態になったものを警察官が救出。怪我なし(7/4)

(3) 消防庁の対応

- ・ 7月3日 12時30分 関係省庁災害警戒会議に应急管理室長が出席
- 15時08分 全都道府県に対し「梅雨前線及び台風による大雨警戒情報」を発出
- ・ 7月4日 6時30分 应急管理室にて情報収集体制を強化
- ・ 7月5日 5時55分 应急管理室長を長とする災害対策室設置(第1次応急体制)
- 11時30分 関係省庁災害対策会議に应急管理室長が出席
- 17時51分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部を設置(第2次応急体制)
- ・ 7月6日 5時25分 現地活動支援及び現地広報のため、消防庁職員を福岡県へ6名、大分県へ6名を派遣
- 7時30分 関係省庁災害対策会議に消防庁次長が出席
- 8時00分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置(第3次応急体制)
- 9時00分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- 16時30分 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席
- 17時00分 政府調査団として、地域防災室長を福岡県に派遣
- ・ 7月7日 10時00分 関係閣僚会議に総務大臣が出席
- 16時00分 関係省庁災害対策会議に総務課長が出席
- ・ 7月9日 11時30分 関係省庁災害対策会議に消防・救急課長が出席

ア 消防機関等の活動体制

《7月9日の活動》

【福岡県】

地元消防本部 約700名
地元消防団 約1000名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊 702名(ヘリ7機)16時10分現在)

【大分県】

地元消防本部 約500名
地元消防団 約800名
県内消防応援等及び緊急消防援助隊 264名(ヘリ6機)16時10分現在)

(4) 海上保安庁の対応

- ・ 情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、引き続き巡視船艇・航空機の即応態勢を維持

(ア) 対応体制

- 7月5日 17:55 第七管区海上保安本部対策室を設置
- 7月5日 19:41 海上保安庁対策本部を設置

○7月5日19:41 第七管区海上保安本部対策室を第七管区海上保安本部対策本部に改組(1)対応体制

(イ) 対応勢力

① 現状

- 巡視船艇
(待機中)・巡視船 1 隻、巡視艇 2 隻
- 航空機
(待機中)・固定翼航空機 1 機
・回転翼航空機 2 機
- 機動救難士 4 名 (待機中)

② のべ数

- 巡視船艇 3 6 隻 (巡視船 8 隻、巡視艇 2 8 隻)
- 航空機 固定翼航空機 1 0 機、回転翼航空機 3 1 機
- 機動救難士 3 4 名
- 特殊救難隊 1 6 名

(ウ) 対応状況

6 日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船 3 隻配備
- 航空機による被害状況調査及び孤立者救助

7 日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船 2 隻配備
- 航空機による被害状況調査及び孤立者支援

8 日

- 巡視艇による沿岸部被害状況調査
- 大型巡視船 1 隻配備
- 航空機による沿岸部被害状況調査及び孤立者支援
- 有明海にて巡視艇により漂流遺体 1 体揚収(本件大雨との関連性は不明)

9 日

- 巡視艇 2 隻、回転翼航空機 2 機及び固定翼航空機 1 機により有明海及び別府湾
周辺海域等の被害状況調査
- 福岡航空基地に固定翼航空機 1 機待機、回転翼航空機 2 機待機

(エ) リエゾン (情報連絡員) 派遣

① 政府調査団派遣

政府調査団(福岡県)に本庁警備救難部環境防災課防災対策官派遣(7日対応終了)

② リエゾン派遣

- 福岡県庁へリエゾン派遣 (3名)、情報収集中(のべ18名)
- 大分県庁へリエゾン派遣 (2名)、情報収集中(のべ13名)
- 熊本県庁へリエゾン派遣 (のべ4名)

(オ) 警戒配備状況

- 第十一管区海上保安本部 (那覇市)

- 7月2日18:00 警戒配備発令 (一部部署)
- 7月3日08:00 警戒配備解除
- 第七管区海上保安本部 (北九州市)
 - 7月4日03:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月4日14:30 警戒配備解除
- 第十管区海上保安本部 (鹿児島市)
 - 7月4日04:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月4日14:00 警戒配備解除
 - 7月4日08:00 非常配備発令 (一部部署)
 - 7月4日12:00 非常配備解除
- 第六管区海上保安本部 (広島市)
 - 7月4日08:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月4日18:00 警戒配備解除
- 第五管区海上保安本部 (神戸市)
 - 7月4日09:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月4日19:00 警戒配備解除
- 第八管区海上保安本部 (舞鶴市)
 - 7月4日10:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月4日13:00 警戒配備解除
 - 7月5日06:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月5日13:00 警戒配備解除
- 第四管区海上保安本部 (名古屋市)
 - 7月4日13:00 警戒配備発令 (全部署)
 - 7月4日21:00 警戒配備解除
- 第三管区海上保安本部 (横浜市)
 - 7月4日16:00 警戒配備発令 (一部部署)
 - 7月5日03:00 警戒配備解除

(5) 金融庁の対応

- ・7月3日、金融庁災害情報連絡室を設置。
- ・7月6日、福岡県及び大分県内の金融機関等に対し、福岡財務支局長及び日本銀行福岡支店長並びに九州財務局大分財務事務所長及び日本銀行大分支店長の連名により、「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請。

(6) 総務省の対応

- ・7月2日(日)17時10分、大臣官房総務課に情報連絡室を設置。
- ・7月5日(水)06時01分、大臣官房総務課に災害警戒室を設置。
- ・7月5日(水)19時46分、総務省災害対策本部(長:官房長)を設置。
- ・7月6日(木)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議開催。
- ・7月6日(木)、福岡県災害対策本部ヘリエゾンを派遣予定(九州総合通信局 部長級1名・課長級1名)。

- ・ 7月7日(金)、近畿総通局が東峰村役場(宝珠山庁舎)に入り、ICTユニット等の「総務省災害対策用移動通信機器」の設置、貸出。
- ・ 7月7日(金)、総務大臣出席により、総務省災害関係局長級会議(第2回)開催。
- ・ 7月7日(金)、福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加。
- ・ 7月8日(土)、四国総通局が「総務省災害対策用移動通信機器」(ICTユニット)の設置、貸出に向けて、福岡県入り。
- ・ 7月9日(日)、大分県・福岡県への政府調査団に自治財政局財政課参事官が参加。

○職員派遣の状況

		要請数	派遣数	備考
福岡県	朝倉市	34名	31名	避難所運営要員等
	東峰村	12名→14名	12名	避難所運営要員等
大分県	日田市	16名	調整中	避難所運営要員等

※要請は、朝倉市及び東峰村は福岡県、福岡県内市町村に、日田市は大分県に要請
派遣は、朝倉市は県職員及び福岡県内市町村職員、東峰村はすべて県職員で対応

(7) 防衛省の対応

○災害派遣の概要

【福岡県】

- (1) 要請日時 平成29年7月5日(水) 19時00分
- (2) 要請元 福岡県知事
- (3) 要請先 陸上自衛隊第4師団長(福岡)
- (4) 要請の概要 人命救助及び物資輸送
- (5) 発生場所 福岡県朝倉市(あさくらし)及び東峰村(とうほうむら)

【大分県】

- (1) 要請日時 平成29年7月5日(水) 19時30分
- (2) 要請元 大分県知事
- (3) 要請先 陸上自衛隊第4戦車大隊長(玖珠)
- (4) 要請の概要 人命救助
- (5) 発生場所 大分県日田市

○災害派遣までの経緯

平成29年7月5日(水)、大雨により道路が冠水し、福岡県東峰村で孤立者が発生し、警察及び消防等による対応が困難であることから、福岡県知事から陸上自衛隊第4師団長に対し、人命救助及び物資輸送に係る災害派遣要請があった。

また、大分県日田市においても大雨により道路が冠水し、孤立者が発生したことから陸上自衛隊第4戦車大隊長に対し、人命救助に係る災害派遣要請があった。

○防衛省・自衛隊の対応

- (1) 活動部隊 陸自 第41普通科連隊(別府)、第40普通科連隊(小倉)、第4後方支援連隊(福岡)、第2高射特科団(飯塚)、西部方面特科隊(湯布院)、第4特科連隊(久留米)、第5施設団(小郡)、第4戦車大隊(玖珠)、第4施設大隊(大村)、第4飛行隊(目達原)、第4通信大隊(福岡)、第4師団司令部(福岡)、第4偵察隊(福岡)、第

8 通信大隊（北熊本）、西部方面通信群（健軍）、西部方面航空隊（目達原）、第3 後方支援連隊（千僧）、第14 後方支援隊（善通寺）、自衛隊福岡地方協力本部、自衛隊大分地方協力本部

	海 自	第22 航空隊（大村）、第72 航空隊（大村）
	空 自	芦屋救難隊（芦屋）、新田原救難隊（新田原）、春日ヘリコプター空輸隊（春日）、西部航空警戒管制団（春日）、第2 高射群（春日）
(2) 活動規模	地 防	九州防衛局
	人 員	約4,060名
	航空機	23機（最大50機）
(3) 活動実績	人命救助（東峰村、朝倉市、日田市）	: 36名（延べ658名）
	道路啓開（朝倉市、東峰村、日田市）	: 30m（延べ1.25km）
	物資輸送（東峰村、日田市）	: 食料・水・日用品等を輸送
	給食支援（朝倉市、東峰村）	: 350食（延べ1,209食）
	入浴支援（朝倉市、日田市）	: 82名（延べ118名）
	給水支援（朝倉市、東峰村、日田市）	: 38.2t（60.8t）

(8) 財 務 省の対応

- 福岡県、大分県に未利用国有地等の利用可能リストを提供
- 災害救助法の適用決定を踏まえ、被災中小企業への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融資等を、日本政策金融公庫等に要請(7/6 厚労省、中小企業庁と連名)
- 本災害について、日本政策投資銀行、商工組合中央金庫の危機対応融資の対象に追加(7/6 農水省、中小企業庁と連名)
- 被災農業者等への対応として、親身な窓口対応、資金の円滑な融通等を、日本政策金融公庫等に要請(7/6 農林水産省と連名)

(9) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（6月30日16時20分）
- ・各都道府県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保 等に万全を期すよう要請（6月30日、7月2日、3日、4日、5日、6日、7日）
- ・6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害警戒会議に防災推進室担当官が出席（7月3日）
- ・6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号に係る関係省庁災害対策会議に防災推進室担当官が出席。（7月5日、6日、7日、9日）
- ・各都道府県教育委員会に対し、学校における避難所運営の協力に関する留意事項について再周知し、必要な対応を要請。（7月6日）
- ・被災した公立学校施設の早期復旧を図るため事前着工の着手等について、関係教育委員会宛に事務連絡を发出。（7月6日）
- ・政府調査団に文部科学省職員を派遣。（福岡県1名：7月6日、大分県1名：7月9日）
- ・政府現地連絡調整室に文部科学省職員1名を派遣。（福岡県：7月8日～）

(10) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省災害対策本部設置（7月6日7:00）
- ・厚生労働省災害対策本部第1回会合開催（7月6日10:20）
- ・内閣府松本副大臣を長とする政府調査団に馬場大臣政務官、九州厚生局長ほか1名を派遣。（7月7日）

○職員の現地等への派遣状況

- ・7/6、医療・福祉・水道の状況を確認するため、厚生労働省職員、現地の厚生局・労働局職員を福岡県に8名、大分県に3名派遣。
- ・福岡県東峰村の特別養護老人ホーム宝珠の郷へ日田労働基準監督署から職員を2名派遣。
- ・7/7、医療・福祉・水道の状況を確認するため、厚生労働省職員を福岡県・大分県に引き続き派遣。
- ・特別養護老人ホーム清和園へ本省職員を派遣し、問題が無いことを確認。
- ・7/8、医療・福祉・水道の状況を確認するため、厚生労働省職員、現地の厚生局・労働局職員を福岡県・大分県に引き続き派遣。
- ・避難所の状況等を確認するため、厚生労働省職員（保健師等）2名を福岡県に派遣。
- ・7/9、内閣府松本特命担当大臣を長とする政府調査団に九州厚生局長ほか2名を派遣。
- ・福岡県庁に設置された政府現地連絡調整室に九州厚生局から1名を派遣。

(11) 農林水産省の対応

- ・農村振興局が「梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について」を通知（平成29年5月18日）
- ・林野庁が「林野に係る山地災害等の未然防止について」を通知（平成29年6月16日）
- ・農村振興局が「台風第3号接近に伴う事前点検及び災害発生時の復旧箇所における応急対策の実施について」を通知（平成29年7月3日）
- ・水産庁が「台風3号に対する備えと被害報告等について」を通知。（平成29年7月3日）
- ・生産局及び政策統括官が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について」を通知（平成29年7月3日）
- ・経営局が「台風3号の通過による強風及び大雨並びに高温に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底及び農業共済の対応について」を通知（平成29年7月3日）
- ・大臣官房が「今後の気象動向（台風、大雨等）を踏まえた農林水産業共同利用施設の事前点検及び災害発生時の応急対策の実施について」を通知（平成29年7月3日）
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び台風3号等による農作物等の被害に係る迅速かつ適切な損害評価の実施、共済金の早期支払等について」を通知（平成29年7月6日）
- ・経営局が「6月30日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成29年台風第3号による被害農林漁業者に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について」を通知（平成29年7月6日）
- ・九州農政局が「平成29年7月5日からの大雨による災害に対する金融上の措置について」を通知（平成29年7月6日）
- ・松本内閣府副大臣を団長とする政府調査団の現地調査（福岡県）に、大臣官房文書課

及び林野庁担当官を派遣（平成 29 年 7 月 6 日から 7 日）

(12) 経済産業省の対応

- 7 月 6 日 09:45 各局の主任防災担当官により構成される経済産業省防災連絡会議を開催。
- 7 月 6 日 12:00 福岡県、大分県及び両県内市町村の防災担当部局に対し、水没した太陽電池発電設備による感電防止について、注意喚起文書を発出
- 16:40 福岡県朝倉市及び朝倉郡東峰村、並びに大分県日田市及び中津市に災害救助法が適用されたことを踏まえ、以下の被災中小企業・小規模事業者対策をプレスリリース。
- ①特別相談窓口の設置
 - ②災害復旧貸付の実施
 - ③セーフティネット保証 4 号の実施
 - ④既往債務の返済条件緩和等の対応
 - ⑤小規模企業共済災害時貸付の適用
- 7 月 6 日 21:40 災害救助法の適用を踏まえ、九州電力の要請に対し、以下の措置を講ずることを認可。
- ①電気料金の支払期限の延長
 - ②電気の不使用月の料金免除 等
- 7 月 7 日 6 月 30 日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成 29 年台風台 3 号に係る政府調査団に 5 名の職員を派遣（福岡県）
- 7 月 9 日 6 月 30 日からの梅雨前線に伴う大雨及び平成 29 年台風台 3 号に係る政府調査団に 6 名の職員を派遣（大分県）

(13) 国土交通省の対応

- ・国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
 - ・関係省庁災害警戒会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を開催（7/3）。
 - ・地方整備局等へ、台風第 3 号の接近に伴う注意喚起を発出（7/3）。
 - ・中国地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプターにより調査を実施。（7/5）
 - ・九州地方整備局は、被災状況の把握のためヘリコプター 2 機により調査を実施。（7/6～）
 - ・関係省庁災害対策会議を受け、国土交通省災害対策連絡調整会議を開催（7/5、7/9）。
 - ・国土交通省災害対策本部会議を開催（7/5、7/7）。
 - ・東峰村、朝倉市にて携帯電話 3 社による通話が不通となっているため、東峰村、朝倉市に九州技術事務所から衛星通信車を派遣（7/6～）。
 - ・国土技術政策総合研究所から 3 名の専門家を派遣（7/7）。
 - ・土木研究所から 2 名の専門家を派遣（7/7～7/8）。
- リエゾン（情報連絡員）派遣【のべ 110 人・日派遣（6/30～）】
- 九州地方整備局より長崎県庁へ、のべ 2 名派遣（6/30）。
- 九州地方整備局より福岡県庁、朝倉市、久留米市、うきは市、添田町、東峰村、大分県庁、日田市、中津市へのべ 92 名派遣（7/5～）。
- 北陸地方整備局より糸魚川振興局、糸魚川市へ、のべ 2 名派遣（7/1～7/2）。

北陸地方整備局より新潟県庁、三条市へ、のべ3名派遣(7/3)。

中国地方整備局より島根県庁、浜田市、益田市、広島県庁、安芸高田市、三次市へのべ11名派遣(7/5~7/6)

九州運輸局より福岡県・大分県災害対策本部ヘリエゾンをのべ8名派遣(7/6~)。

○TEC-FORCE等の派遣【のべ467人・日派遣(7/6~)】(7/9現在135人)

・TEC-FORCE 460人・日派遣(7/5~)(7/9現在135人)

・道路施設等の専門家等 7人・日派遣(7/7~7/8)(7/9現在0人)

○災害対策用機械等出動状況

関東地整、北陸地整、近畿地整、中国地整、四国地整、九州地整より、排水ポンプ車23台、照明車28台、対策本部車4台、衛星通信車2台、衛星通信装置等5台、計62台派遣

(14) 国土地理院の対応

- ・UAV(ドローン)による被災状況撮影のため、国土地理院ランドバード(GSI-LB)を大分県日田市に派遣(7/6)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が大分県日田市の鉄橋流出現場をUAV(ドローン)で撮影(7/7)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が大分県朝倉市内の被害状況をUAV(ドローン)で撮影(7/7)
- ・国土地理院ランドバード(GSI-LB)が福岡県朝倉郡東峰村及び朝倉市内の被害状況をUAV(ドローン)で撮影(7/8)
- ・7月7日に九州地方整備局防災ヘリ(はるかぜ号)で撮影したヘリサット画像からオルソ画像(日田市小野地区)を作成(7/8)
- ・「東峰地区」、「朝倉地区」、「福岡・大分地区」の空中写真撮影に向けて天候回復待ち(7/6)

(15) 環境省の対応

- ・環境省災害対策チーム設置(7月5日(水)20:50)
- ・九州地方環境事務所災害対策本部設置(7月6日(木)8:00)

【災害廃棄物等関係】

7月5日~

○各地方環境事務所において、災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の被害状況について地方自治体へ確認中

7月6日

○福岡県災害対策本部に九州地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク(D.Waste-Net)の廃棄物処理の専門家を派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○福岡県朝倉市に現地支援チームを派遣し、被災状況の確認及び今後の支援方針について確認

○災害廃棄物処理に関して以下の事務連絡を発出

- ・災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用
- ・災害廃棄物に起因する害虫及び悪臭への対策
- ・水害による災害廃棄物処理の留意点

- ・被災した家電リサイクル法対象品目の処理
- ・被災したパソコンの処理

7月7日

- 政府調査団に本省廃棄物対策課長及び担当官を派遣し、被害状況を調査（福岡県）
- 福岡県朝倉市に関東地方環境事務所職員及び災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）の専門家を追加派遣（概ね1週間を目処に常駐予定。）
- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場を3カ所確保。分別区分について、技術的な助言を実施。

7月8日

- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場候補地を事前調査。運営体制等について、技術的な助言を実施。

7月9日

- 政府調査団に本省廃棄物対策課長を派遣し、被害状況を調査（大分県日田市、福岡県東峰村）
- 福岡県朝倉市において、災害廃棄物の仮置場における受け入れ状況を確認し、分別等について助言を実施。

7月10日

- 福岡県と連携して、朝倉市、うきは市、東峰村において、今後の災害廃棄物処理の方針、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施予定。

7月11日

- 福岡県と連携して、添田町、東峰村において、今後の災害廃棄物処理の方針、仮置場の設置状況、支援の必要性等について現地調査・助言を実施予定。

(16) 気象庁の対応

- ・梅雨前線及び台風第3号に関して報道等への説明を実施（3日 17:20）
- ・島根県の邑南町、浜田市、益田市、津和野町に大雨特別警報を発表（5日 05:55）
- ・気象庁災害対策本部設置（5日 05:55）
- ・島根県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（5日 07:00）
- ・島根県の大雨特別警報を解除（5日 11:15）
- ・福岡県の16市町村に大雨特別警報を発表（5日 17:51）
- ・福岡県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（5日 19:00）
- ・大分県の15市町に大雨特別警報を発表（5日 19:55）
- ・大分県に発表した大雨特別警報について記者会見を実施（5日 21:00）
- ・福岡県の3市町について大雨特別警報から注意報へ切替発表（5日 23:48）
- ・大分県の1市について大雨特別警報から注意報へ切替発表（6日 02:55）
- ・福岡県の7市町に大雨特別警報を追加発表（6日 03:10）
- ・大分県の2市について大雨特別警報から注意報へ切替発表（6日 06:15）
- ・福岡県、大分県の大雨特別警報を解除（6日 14:10）
- ・九州北部地方の大雨の見通しについて記者会見を実施（6日 15:30）
- ・気象庁ホームページに「7月5日からの梅雨前線による九州北部地方の大雨の関連情報」のポータルサイトを設置（7日）
- ・各地の気象台では、地方公共団体等の地元関係機関へ説明を実施

- ・ 気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める